



## 京都府立桂高等学校 菌類研究班

京都府京都市西京区川島松ノ木本町27

### コーヒー残渣を活用した 循環型農業の実現に向けて ～ 資源の活用は最後まで ～



廃菌床堆肥を撒いている様子

私たちは京都で排出量の多いコーヒー残渣を活用した循環型農業の実現に向けて活動しています。これまでの研究でコーヒー残渣を培地の基材として活用したきのこの菌床栽培が可能であることは証明されていました。しかし、このままではきのこの収穫後に残る廃菌床は廃棄されてしまいます。これでは従来のリサイクル方法と差別化ができず、廃棄物の量も変わりません。そこで私たちはこの廃菌床を堆肥化し、畑に施肥することで資源を最後まで活用した循環型農業を実現できると考えました。さらに、この活動を地域の企業と連携して行うことで、地域社会をも巻き込んだ循環型農業を確立し、学校内に留まらない活動にすることを目標としています！